

令和8年八重瀬町議会

第4回(6月)定例会

一般質問通告書

八重瀬町議会

質 問 日	順 番	氏 名	ページ	備 考
6月10日 (水)	1	玉 城 義 彦	1-2	
	2	平 良 真 也	3-4	
	3	砂 川 泰 秀	5-6	
	4	新 垣 勝 夫	7	
	5	金 城 秀 雄	8-9	
6月11日 (木)	6	島 袋 稚 菜	10-11	
	7	豊 川 翔 平	12-16	
	8	米 増 雄 二	17-19	
	9	上 原 勝 彦	20	
	10	渡 嘉 敷 真 治	21	
6月12日 (金)	11	宮 城 勝 也	22-25	
	12	永 山 清 和	26-32	
	13	秋 田 一 成	33-36	
	14	神 谷 清 一	37-39	

質問順	1	氏名	玉城義彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
(1) 部活動移動の安全について	<p>福島県で部活動の移動中に発生した交通死亡事故を受け、沖縄県教育委員会は5月13日付けで県内の教育関連機関宛てに、移動の際の安全確保の徹底を呼び掛ける通知を出している。</p> <p>(1) 町内小・中学校の部活動等における町外への移動方法等の状況について質問する。</p> <p>(2) 県教育委員会からの通知の内容及びその対応について質問する。</p>	教 育 長
(2) 沖縄県振興特別措置法について	<p>10年間の期限付きで5年以内の見直しが規定され、2022年4月に施行された沖縄振興特別措置法は今年度で5年目となった。残り5年間に向け沖縄県は見直し作業を行い、県内市町村からの意見・要望等の取りまとめがあるものだと推測する。</p> <p>(1) 沖縄県市・町村長会はどのような意見・要望等を取りまとめているのか質問する。</p> <p>(2) 八重瀬町としてどのような意見・要望等を取りまとめているのか質問する。</p>	町 長
(3) 行政改革について	<p>八重瀬町においては、合併した平成18年に「第1次行政改革大綱」が策定された。現在は令和4年に策定され令和8年に改定された「第4次行政改革大綱」となっている。</p>	町 長

質問順	1	氏名	玉城義彦
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
	<p>(1) 第1次から第3次行政改革大綱には議会の活性化についての記載があったが、第4次行政改革大綱では記載がなくなっている。記載がなくなった理由について質問する。</p> <p>(2) 第3次行政改革大綱では、「議会の政策立案機能の強化」「議会の情報公開の推進」の2項目が示されていた。「議会の情報公開の推進」については推進されてきたと認識しているが「議会の政策立案機能の強化」についてはほとんど進捗がなかったと感じている。一議員としては、町民の負託に応えられる、透明で質の高い議会を目指すことは非常に重要だと認識している。そのためには議員はもちろんのこと事務局機能の充実も必須だと認識しているが執行部の見解について質問する。</p>		

質問順	2	氏名	平良真也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 農 業 振 興・物価高 騰対策に ついて	<p>現在、農家はこれまで経験したことのないほど厳しい経営環境に置かれております。特に近年は、世界的な物価上昇の影響により、農業用燃料、肥料、農薬、ビニール資材、飼料など、あらゆる生産資材価格が高騰しております。町内においても、さとうきび農家、野菜農家、花卉農家、畜産農家など、多くの生産者から「出荷しても利益が残らない」「資材価格が倍近く上がっている」という切実な声が上がっております。</p> <p>(1) 町内における燃料費・肥料・農業資材等の高騰による農家への影響を、どのように認識しているのか伺います。</p> <p>(2) 国・県の物価高騰対策事業について本町ではどのように活用しているのか伺います。</p> <p>(3) 今後、本町独自の追加支援策や継続支援を実施する考えはあるのか伺います。</p>	町 長
2. 甘 藷 生 産 振 興 に つ いて	<p>現在、沖縄県の甘藷生産は、大変厳しい局面を迎えています。特に近年は、基腐病の発生拡大により、生産量が大きく減少し町内においても離農する農家や多くの農家が不安を抱えながら営農を続けています。生産者が安心して栽培に取り組めるよう以下伺います。</p> <p>(1) 町内の甘藷生産状況について伺います。</p>	町 長

質問順	2	氏名	平良真也
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
3. 玻名城第二土地改良道路整備について	<p>(2) 基腐病・アリモドキゾウムシの対策について伺います。</p> <p>(3) バイオ苗配布について伺います。</p> <p>玻名城地区は、町内の重要な農業地域の一つであり、さとうきびをはじめ、野菜、マンゴーなど多様な農作物が生産されています。地域農業を支える農家の皆さんは、日々厳しい環境の中でも営農を続け、本町農業振興に大きく貢献しております。しかしながら、現場では長年にわたり、農道環境に関する多くの課題が指摘されております。さらに、玻名城地区では高齢化も進んでおり、安全に営農できる道路環境整備は、今後ますます重要になってくると考えます。</p> <p>(1) 玻名城地区における土地改良道路の現状と課題について、どのように認識しているのか伺います。</p> <p>(2) 現在、道路改良や舗装整備、排水対策など、整備計画があるのか伺います。</p> <p>(3) 国・県事業を活用した土地改良道路整備について、今後どのように進めていくのか考えを伺います。</p>	町長

質問順	3	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 令和8年度施政方針で子育てに係る経済的負担の軽減を図ってまいりますとありますが、インフルエンザワクチンの予防接種について	(1) 2歳から18歳までの子供や若年者たちにインフルエンザワクチンの公費助成が出来ないか伺います。特に2歳から7歳の子供に高い予防効果があるといわれている経鼻弱毒生ワクチンに対して公費助成が出来ないか伺います。	町 長
2. 検診事業について	(1) 厚生労働省の発表では、日本の65歳以上の5人に1人、約730万人が認知症になると推計されていますが、この八重瀬町でもかなりの方が発症するものと思われま。そこで将来的な発症リスクを血液で判定するMCIスクリーニング検査があります。施政方針にも認知症施策を実施しとありますのでMCI(軽度認知障害)の検査の公費助成が出来ないか伺います。	町 長

質問順	3	氏名	砂川泰秀
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
3. 東風平運動公園サブ球場のトイレについて	<p>(2) 日本人がかかる胃がんの98%はピロリ菌が原因と言われています。患者の多くは高齢者で75歳以上が過半数です。施政方針にも健康の保持・増進、重症化予防に努め、医療費の適正化及び健康寿命の延伸につながるよう努めてまいりますと謳われています。75歳以上にピロリ菌の検査を導入できないか伺います。</p> <p>(1) サブ球場の男性トイレは扉がなく、丸見え状態で保護者から苦情が出ているが町としてはどのような対策を考えているか伺います。</p> <p>(2) サブ球場のトイレは全て和式となっているが今の子供たちは使い慣れていない。保護者からも要望が出ているが、洋式トイレに代える計画はないか伺います。</p>		町長

質問順	4	氏名	新垣勝夫
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 新生児の命を守り育てるための助成は	<p>胎児の先天性心疾患を早期に発見し、出生後の速やかな治療につなげるため長野市は今秋から、全国初の事業、妊婦の腹部に超音波を当てて胎児の心臓を調べる「胎児心エコー」の検査費用の一部助成を予定している。</p> <p>鹿児島県日置市は、低出生体重児（リトルベビー）と、その家族の経済面のサポートを目的に、搾乳機の購入費・レンタル費や、母乳を保存するパックの購入費を助成する「低出生体重児等支援事業」を今年度から実施している。</p> <p>これらの助成について、八重瀬町の今後の見解を伺う。</p>	町 長
2. ナフサ不足による指定ゴミ袋の供給は大丈夫か	<p>イラン・アメリカ・イスラエルの軍事衝突により、事実上「ホルムズ海峡閉鎖」となっている。</p> <p>ホルムズ海峡とは、ペルシャ湾とオマーン湾を結ぶ非常に重要な海峡で、世界の原油やLNG（液化天然ガス）の輸送ルートになっている。</p> <p>特に日本は、中東から輸入する原油の多くをこの海峡経由に頼っているため、海峡閉鎖により、原油が不足している。</p> <p>原油から作るナフサも不足し、プラスチック・ラップ・塗装・シンナーなども不足し、あらゆる分野で影響が出ているが、町民の生活に直結する指定ゴミ袋の供給について伺う。</p>	町 長

質問順	5	氏名	金城秀雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 2027年 LED化に 向けて	<p>水銀に関する水俣条約（水銀を規制する国際的条約）に基づき蛍光灯、蛍光ランプの製造、輸出入が2027年末で全面的に禁止されることになりました。これまでも電球形蛍光灯やコンパクト形蛍光灯が段階的に廃止されることは決まっていますが、オフィスや公共施設などで使用されてきた直管蛍光灯もついに廃止が決定したため今後多くの現場でLED化の対策が必要となります。</p> <p>次の事項について伺います。</p> <p>(1) 町の公共施設（役場、学校、福祉施設、各自治会の公民館、体育館、公園、街灯、南の駅、宿泊施設、その他）のLED導入に向けての行程表（計画）の状況を伺う。</p> <p>(2) 各家庭への周知を伺う。</p> <p>(3) 国、県からの補助金は見込めるのか伺う。</p>	町 長
2. 町内の土地改良区の維持管理の状況について	<p>多面的交付金は、土地改良区の農道の草刈り、側溝に詰まった泥の撤去などや地域の伝統文化の行事に活用される交付金であります。</p> <p>次の事を伺います。</p> <p>(1) 町内の土地改良区の浸透地は何件あるのか維持管理の状況</p> <p>(2) 町内のため池の数と維持管理の状況</p> <p>(3) 地下ダムの維持管理の状況</p>	町 長

質問順	5	氏名	金城秀雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 土地改良区の解散に向けて	<p>(4) 町道と農道が混在している維持管理の状況</p> <p>土地改良事業は、本土復帰後、国、県、町の予算と地権者の賦課金で事業を完成させて農業振興が一段と向上してまいりました。事業の換地処分によって生じた土地の価値、形状、土質や面積の増減による不平等を解消するため権利者間で金銭のやりとりを行う清算金のお金であります。清算金が発生する仕組みは徴収と交付、換地で新しく割り当てられた土地の価値が従前の土地より高くなった場合はその差額を土地改良区が徴収します。逆に低くなった場合は清算金を受け取ります。次のことを伺います。</p> <p>(1) 清算金を納付期限までに滞納すると督促手数料や延滞料が上乘せされますが、現状はどうか伺う。</p> <p>(2) 名義変更（譲渡等）、換地処分後に売買などで清算金の債務引受や債権譲渡の手続きが必要になります。</p> <p>(3) 土地改良区によっては、金額や手続きが異なるため担当課に直接地権者が相談を受けたことがあるか伺う。</p>	町 長

質問順	6	氏名	島袋 稚菜
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 育休中の保育利用時間について	<p>前回の3月定例会にて、育児休業中に上の兄弟たちの保育利用時間が短時間保育（8時間）に切り替わる制度について、標準時間（11時間）での利用ができないかという質問をしました。その際、八重瀬町では児童家庭課の窓口にて申し出をした場合、「生まれた子の状態や家庭状況等を考慮の上、標準保育時間が必要だと判断した場合は配慮している。」との答弁がありました。その件について以下伺います。</p> <p>(1) 申請をした方の中でも、標準時間で利用できる場合とできない場合があるのか伺います。</p> <p>(2) 様々な家庭状況を考慮の上とありますが、誰がどのような基準を元に判断しているのか伺います。</p>	町 長
2. 公民館の利活用について	<p>(1) 令和8年度の施政方針の中で、地域コミュニティや公民館活動の活性化について言及していますが、町として各字・自治会にどのような課題を感じているのか伺います。</p> <p>(2) 課題解決のために具体的に行っている政策について伺います。</p>	町 長

質問順	6	氏名	島袋稚菜
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(3) 公民館の活用については、公民館建設時の補助メニューの内容や建物の名義人、認可地縁団体の登録状況等によって左右され、各字・自治会でそれぞれ利用できる範囲が変わってくると伺いました。このままでは自治会活動の格差が広がる一方かと思いますが、町としてどのように各自治会に合わせた解決策を講じていくのか、今後の公民館活用についての具体的な計画について伺います。</p>	

質問順	7	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. ナフサ供給不安による本町への影響	<p>5月17日付の西日本新聞によると、ナフサ由来の水道管価格が高騰した影響により、福岡県飯塚市では水道更新工事が入札不調となり、工事を中止したとの報道があった。</p> <p>ナフサ供給不安は、水道資材をはじめ、建設資材や生活関連製品など幅広い分野に影響を及ぼすことが懸念される。本町においても、公共工事や住民生活への影響を十分注視する必要があると考える。</p> <p>(1) 本町において、水道管や建設資材等の資材価格高騰、資材不足の影響は。</p> <p>(2) 入札不調や工期遅延の可能性について、どのように分析しているか。</p> <p>(3) 資材価格高騰、資材不足が長期化した場合の対応策は。</p> <p>(4) 住民生活や町内事業者への影響について、どのように認識しているか。</p>	町 長

質問順	7	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
2. 温暖化対策と地域経済循環	<p>令和7年12月定例会において、地域経済循環分析を取り上げた。環境省の地域経済循環分析ツールによる「八重瀬町の地域経済循環分析 2020年版」では、八重瀬町の GRP (域内総生産) の 5.1% にあたる約 30 億円が、エネルギー代金として町外へ流出しているとの分析結果が示されている。</p> <p>また、再生可能エネルギー導入ポテンシャル 2,867TJ のうち、1,549TJ は太陽光発電による代替が可能とされており、理論上は約 16 億円分のエネルギー代金流出を抑制し、地域内経済循環の活性化につなげる可能性がある。</p> <p>温暖化対策や地域脱炭素は、環境面だけでなく、エネルギーコスト削減や地域経済活性化といった経済効果の観点からも重要であると考え、次のことを問う。</p> <p>(1) 環境省の示す「地域脱炭素」及び「地域脱炭素ロードマップ」に対する本町の見解。また、地域や町民にどのようなプラス効果が考えられるか。</p> <p>(2) 第 3 次八重瀬町役場地球温暖化対策実行計画の総括。</p> <p>(3) 第 4 次八重瀬町役場地球温暖化対策実行計画では、令和 6 年度二酸化炭素排出量 2,497t-CO₂ から令和 12 年度二酸化炭素排出量 2,247t-CO₂ と約 10% の削減目標を掲げている。その進捗を問う。</p>	町長

質問順	7	氏名	豊川翔平
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
3. 観光と宿泊機能強化	<p>(4) 蛍光灯から LED への切替状況について伺う。試算されていれば今後かかる予算規模や LED 化による年間電気料金削減額は。</p> <p>(5) 地域脱炭素に関する国の支援メニューのうち、本町で活用可能と考えられるものはあるか。</p> <p>第 2 次八重瀬町観光振興基本計画では「地域が輝く持続可能な観光づくり」を掲げ、地元産業の活性化、地域の宝の伝承、町民の生活基盤の安定化、地域プライドの醸成の 4 つの視点に基づき観光振興を推進するとある。一方、現状では通過型観光の傾向が強く、地域内消費に結びついていないと考えられる。</p> <p>(1) 第 2 次観光振興基本計画において、滞在型観光と宿泊機能の位置づけは。</p> <p>(2) 町内の宿泊施設数や受け入れ態勢について、現状の分析は。</p> <p>(3) 宿泊機能の不足が地域内消費に与える影響について、町の認識は。</p> <p>(4) ぷらっとやえせの活用を含め、町として滞在拠点形成をどのように進める考えか。</p> <p>(5) 本町の創業支援事業のなかで、民泊や農泊等の宿泊について相談事例はあるか。</p>		町長

質問順	7	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. こどもまんなかアクション	<p>こどもや子育て世帯の方々が気兼ねなく様々な制度やサービスを利用できるよう、地域社会、企業など様々な場で、年齢、性別を問わず、すべての人がこどもや子育て世帯の方々を応援する、社会全体の意識改革を後押しすることを目的としたこども家庭庁が推進する「こどもまんなかアクション」という取り組みがある。近隣自治体では南城市がこども政策の一環として、こどもまんなかアクションを取り入れている。</p> <p>(1) 本町として「こどもまんなかアクション」、「こどもまんなか応援サポーター」の趣旨をどのように認識しているか。また、「こどもまんなか応援サポーター」宣言や町民に向けた周知・啓発を行う考えはあるか。</p> <p>(2) 町の計画策定や施設整備において、子ども・若者の意見をどのように取り入れているか。</p> <p>(3) 町の観光振興において、「こどもまんなか」の視点を取り入れる考えはあるか。</p>	町 長

質問順	7	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5. 法定外目的税	<p>北九州市には「環境未来税」という法定外目的税が存在する。環境未来都市の創造に向け、北九州市が取り組んでいる廃棄物処理の適正化やエコタウン事業などの環境施策を積極的に推進するための持続的で安定的な財源を確保することを目的としている。</p> <p>(1) 本町において、最終処分場の建設が予定されていることから、具志頭多目的広場周辺の整備を目的とした、北九州市の環境未来税のような法定外目的税の導入検討は可能か。</p>	町 長

質問順	8	氏名	米 増 雄 二
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 具志頭交差点について	<p>具志頭交差点は、朝夕に幼稚園児、小中学生の登下校での利用に加え、南の駅や周辺施設への利用者も多く通行している。</p> <p>また、保育園、幼稚園、小中学校、向陽高校への送迎車両や観光レンタカーの往来も多く、特に朝夕の時間帯には具志頭地区側から慢性的な渋滞が発生している。</p> <p>その要因として、現在の信号機が同時切替方式であるため、県道507号への右折車両が十分に流れず、渋滞を引き起こしていると考える。</p> <p>(1) 現在、時差式信号ではないことにより、無理な右折や信号無視をする車両も見受けられ、人身事故等につながる危険性があると考えるが、町としての認識を伺う。</p> <p>また、交通安全対策として、時差式信号への変更について、警察等の関係機関へ町から働きかけを行う考えはないか伺う。</p>	町 長
2. 具志頭城址について	<p>具志頭城址は、慰霊の塔として、また地域住民の憩いの場となる公園として、長年親しまれてきた場所である。</p> <p>町としても毎年慰霊祭を執り行い、土佐の塔（高知県）、甲斐の塔（山梨県）の慰霊祭会場としても重要な役割を担っている。</p>	町 長

質問順	8	氏名	米 増 雄 二
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 八重瀬町内の教育現場での安心・安全について	<p>(1) 公園内の崖側部分に崩れが見られ、柵の基礎部分が露出している状況である。 ぐしちゃん青年会において応急的に砂利や土を入れる対応を行ったが、安全面が懸念されるため、町として現地調査・状況確認を行い、修繕対応を行う考えはないか伺う。</p> <p>全国的に、子どもたちを巻き込む事件・事故が報道されており、沖縄県警が配信する「安心ゆいメール」においても、声かけ事案や付きまとい等の情報が発信されている。 八重瀬町の子どもたちを事件・事故に巻き込ませてはならないと強く考える。</p> <p>(1) 事件・事故の抑止及び発生時の早期解決の観点から、幼稚園、小中学校への防犯カメラ・監視カメラの導入が必要と考えるが、現在の町内学校の設置状況と、今後の町の考えを伺う。</p>	町 長

質問順	8	氏名	米 増 雄 二
-----	---	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. 八重瀬町派遣費用助成について	<p>八重瀬町では、児童生徒が学校教育活動やクラブ・スポーツ活動等の一員として大会等へ参加する際、県内離島及び県外派遣に対して助成金を支給している。</p> <p>現在は航空費の50%補助を基本として実施されている。</p> <p>しかし、昨今の物価高騰等により、保護者の経済的負担は大きくなっている。</p> <p>地域や町、県代表として誇りを持って活動する子どもたちにとって、この助成制度は非常に重要であり、経済的理由によって挑戦や夢を諦めさせてはならないと考える。</p> <p>(1) 現在の助成制度は主に児童生徒（小中学生）が対象となっていると認識しているが、高校生においても家庭の経済的負担は大きい状況にある。</p> <p>沖縄県の助成制度等とも連携しながら、町内在住の高校生についても助成対象を拡充し、夢や挑戦を継続できる環境づくりを行う考えはないか伺う。</p>	町 長

質問順	9	氏名	上原勝彦
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
1. 八重瀬町 議会議員 の費用弁 償につい て	<p>(1) 費用弁償の基本的な見解を伺う。</p> <p>(2) 八重瀬町が誕生し21年目を迎えます。八重瀬町誕生以前の旧具志頭村議会、旧東風平町議会の議員への費用弁償の過去を伺う。</p> <p>(3) 現在の近隣町村議会の費用弁償の実態を伺う。支給あり、支給なしの自治体の判断理由があれば伺いたい。</p> <p>(4) 役場職員交通費と、議会議員費用弁償の見解を伺う。</p> <p>(5) 議会議員の担い手不足のひとつとして、議員報酬の議論がありますが、報酬とは別に支給が不可欠な費用の補填として、八重瀬町議会議員への費用弁償のあり方への町長の見解を伺う。</p>	町長

質問順	10	氏名	渡嘉敷真治
-----	----	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 字世名城にある農振区域の撤廃について	<p>字世名城は、ハルヤーが3カ所（知念バルヤー、樋川バルヤー、上バルヤー）あり、それぞれが本集落と数百メートル位離れている。原因として本集落と各ハルヤーとの間は、農振区域となっており、住宅が建築できないからである。</p> <p>字世名城を一つの集合体にすれば、人口増加、地域発展にもつながる。そのような利益を阻害している農振区域については、撤廃するべきだと思うが、町当局の見解を伺う。</p>	町 長
2. 非農用地の地主会の立上げについて	<p>字世名城には4区域に分けられた非農用地が存在するが、規制緩和に向け都市整備課が業務を推進している。私自身は規制緩和に大賛成であり、数十年來の熱望であった。業務を推進するには、規制緩和について地主の同意が必要であるとのことで、現在、豊川議員、前役場職員、私の3名で地主を探して、地主に会い同意の署名を得ているが、地主が誰であるか分からない人も十数人いて困っている。</p> <p>地主会を立ち上げ、各地主の名簿を作成したいので、都市整備課の協力を得たいが町当局の見解を伺う。</p>	町 長

質問順	11	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 「YAESE 結フェスタ」について	<p>本年度、「YAESE 結フェスタ」の開催が計画されており、観光推進はもとより、町政20周年の節目に開催されるとして、町民とともに未来を切り開く催しとなるよう大いに期待する。</p> <p>一方、青少年の健全育成や会場内のゴミ放置問題など、適切な管理・運営、および事後検証のあり方が問われる機会でもある。</p> <p>本事業をどのような方針で取り組んでいくのか、その実施体制、事業内容、および課題認識について伺う。</p>	町 長
2. 公共施設管理における利用ルール・マナー違反への対応について	<p>町が管理する公共施設（公園、運動施設等）における禁煙マナー違反、迷惑駐車、不適切利用といった課題に対し、これまで行政は「利用者のモラルに訴える」として掲示物等の対応を行ってきたが、根本的解決に至っていない。</p> <p>現在の管理体制における課題認識と、現場主義の視点に立ち「真面目にルールを守る町民が損をしない」ための実効性ある環境改善や仕組みづくりに向けた町の見解を伺う。</p>	町 長

質問順	11	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 幹線道路沿線における深夜帯の騒音対策と生活環境の保全について	<p>国道507号の整備に伴い沿線の利便性と賑わいが向上した一方、深夜帯を中心とした通行車両による騒音被害など、周辺住民の生活環境への影響が問題となっている。</p> <p>安心・安全なまちづくりの観点から、現在の被害状況の把握、および町の発展の裏で生じる課題に対し、行政が主体となって自治会や関係機関（警察、防犯・交通安全協会等）と連携し取り組んできたこれまでの対応実績と、今後の住環境改善に向けた町の見解を伺う。</p>	町 長
4. 一般廃棄物処理基本計画について	<p>新たなごみ焼却施設が西原町へ建設される計画が進む中、搬入先が遠距離となることに加え、本町の人口・世帯数の増加に伴い、収集ルートの効率化や回収業者のあり方は、町民の生活環境に直結する重要な課題である。</p> <p>最終年度を迎えた「八重瀬町一般廃棄物処理基本計画」の改定において、回収業者を増やすなどの将来的な収集体制の維持・強化、および公共サービスとしての透明性・公平性を確保するための契約・選定のあり方について、計画策定に関わる組織体制とあわせて町の方針を伺う。</p>	町 長

質問順	11	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5. 外猫対策に関する本町の方針について	<p>3月定例会一般質問において、外猫対策については「環境衛生や地域課題として事業をアップデートしていく必要性」が共有されたと認識している。そのうえで、現在実施されている町動物保護団体活動支援事業における実績と、現場のボランティア活動から見えてくる課題認識について伺う。</p> <p>また、現在策定中の個人ボランティア向け要綱の運用方針、および地域・行政・ボランティアの適切な役割分担と、連携した持続可能な外猫対策のあり方について、町の見解を問う。</p> <p>あわせて、将来的な財源の持続可能性を見据え、今後の外猫生息実態調査の実施や、それに基づく明確なゴール（年次目標）の設定など、将来的な事業の方向性について伺う。</p>	町 長
6. 町民提案型まちづくり事業の実績と継続性について	<p>本事業におけるこれまでの補助実績（採択団体、事業内容、事後評価）について伺う。</p> <p>また、補助対象期間（3年間）を経過した後の、各団体の活動継続性や自主運営における現状を伺うとともに、補助終了を「活動の終点」とさせず、地域財産として定着させるための行政としての見守り、自立・自走支援の課題認識について方針を問う。</p>	町 長

質問順	11	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
7. 多様な町民活動を包括的に支援する体制整備について	外猫対策をはじめ、町民提案型まちづくり事業、道路清掃や交通安全活動など、多くの町民が多様な分野で活躍している。町民の「やりたい（人材・スキル）」と「困った（地域課題）」を自律的にマッチングさせ、協働のまちづくりを加速させるための「包括的なプラットフォーム（全世代型ボランティアセンター機能等）」の構築について、先行事例の調査を踏まえ、町の見解を問う。	町 長
8. 開かれた議会と事務局体制の充実に ついて	<p>町民の負託に応え二元代表制の一翼を担う議会を実現するためには、多様化する町民ニーズに応えるための情報発信のあり方や、質の高い政策立案を支える基盤整備が不可欠である。</p> <p>本町議会においても本会議のネット配信やWEB会議の運用要綱が整理され、デジタル化への取り組みが進められている。</p> <p>今後、これらの取り組みを持続可能な仕組みとして機能させ、町民への効果的な情報共有や、議員の調査要求・委員会活動の活性化を支えるためには、職員配置や体制の見直しなど、議会事務局の機能強化が急務であると考え、町としての見解を伺う。</p>	町 長

質問順	12	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
1. 部活動の教育的価値とリスク管理について	<p>部活動の教育的価値は、単なる競技力の向上にとどまらず、主体性や協働性、規律、そして困難を乗り越える力など、生徒が社会で生きていくために必要な資質を育む、極めて重要な教育活動であり、学校教育の中でも、実体験を通して人間的成長を促すという点において、大きな教育的価値を有していると認識しております。</p> <p>学習指導要領の中でも、部活動は「学校教育の一環」と記されており、2040年頃までそれが維持されると見込まれております。</p> <p>しかしながら、これらの教育的価値は、生徒の生命と安全が確保されて初めて成り立つものであり、安全が担保されない環境においては、本来の教育的意義が損なわれかねません。</p> <p>そうした中、北越高校ソフトテニス部遠征事故のように、部活動の遠征中における重大事故が発生し、改めて移動を含めた安全管理の重要性が問われております。</p> <p>このような事故は決して他人事ではなく、本町においても同様のリスクが存在するものと認識すべきであります。</p> <p>さらに近年では、教職員の働き方改革や部活動の地域展開（地域移行）の流れの中で、外部指導者や保護者が遠征の引率を担うケースも見受けられます。</p>	町長 教育長

質問順	12	氏名	永山清和
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
2. 観光大使の設置について	<p>こうした体制は人材確保の観点では有効である一方、責任の所在や安全管理の在り方については、従来とは異なる整理が求められていると考えます。そこで伺います。</p> <p>本町において、</p> <p>(1) 外部指導者および保護者が遠征の引率を行っている実態はあるのか。</p> <p>(2) その際の責任の所在はどのように整理されているのか。</p> <p>(3) 安全管理や緊急時対応について、学校および教育委員会はどのように関与しているのか。</p> <p>(4) 移動手段や運転体制に関する基準は整備されているのか。</p> <p>本町は、平成18年1月に東風平町と具志頭村が合併し、今年で20周年という大きな節目を迎えています。これまで先人の努力と町民の皆様の支えにより、着実に発展を遂げてきたことに、深く敬意を表するものであります。</p> <p>また、令和4年4月には八重瀬町観光物産協会が設立され、本町における観光振興の取り組みは、新たな段階に入っていると認識しております。</p>		町長

質問順	12	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>一方で、本町は豊かな自然、歴史、文化、そして温かい人のつながりといった、多くの魅力を有しているにもかかわらず、それらの魅力が町外、さらには県外へ十分に発信されているとは言い難い状況にあるのではないかと感じております。</p> <p>人口減少社会の中にあって、地域の活力を維持していくためには、交流人口の拡大、関係人口の創出が重要であり、そのためには「選ばれる地域」となるための情報発信力の強化が不可欠であります。</p> <p>そこで注目されるのが、「観光大使制度」であります。観光大使は、地域にゆかりのある著名人や団体、あるいはキャラクターなどが、その知名度や発信力を活かして地域の魅力を広くPRするものであり、全国の多くの自治体において導入され、一定の成果を上げております。</p> <p>本町においても、例えば、かりゆし58の前川真悟さんをはじめ、吉本新喜劇の諸見里大介さんなど、本町出身で広く活躍されている方々がいらっしゃいます。また、町のマスコットキャラクター「シーちゃん」は、子どもたちを中心に高い人気を誇り、地域に親しまれている存在であります。</p> <p>このように、本町には対外的な発信力を持つ「人」や「資源」が既に存在しており、それらを体系的に活かす仕組みづくりが求められているのではないのでしょうか。</p>	

質問順	12	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>特に、合併 20 周年という節目は、これまでの歩みを振り返るとともに、これからのまちづくりの方向性を示す重要な機会であります。このタイミングを捉え、本町の魅力を内外に発信する新たな取り組みとして、「観光大使制度」を創設することは、非常に意義のある施策であると考えます。</p> <p>また、観光物産協会との連携により、イベントや物産展、SNS などを通じた効果的な情報発信を行うことで、観光誘客のみならず、特産品の販路拡大や地域ブランドの向上にもつながるものと期待されます。</p> <p>さらに、観光大使は単なる PR 役にとどまらず、町への愛着や誇りを再認識する契機にも寄与するものであります。そこで質問いたします。</p> <p>(1) 本町における観光振興の現状と課題、特に情報発信力の強化についてどのように認識しているのか、お伺いいたします。</p> <p>(2) その課題解決の一つの手法として、「観光大使制度」の導入についてどのように考えているのか、お伺いいたします。</p> <p>(3) 合併 20 周年という節目を契機に、観光物産協会とも連携しながら、本町独自の観光大使制度を創設する考えはないか、見解を求めます。</p>	

質問順	12	氏名	永山清和
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
3. 西部プラザ公園の整備計画について	<p>本町には、外に誇るべき「人」という大きな財産があります。しかし、それを十分に活かしきれていないとすれば、それは仕組みの問題であり、行政の課題でもあると考えます。</p> <p>20周年という節目を単なる記念で終わらせるのではなく、次の20年に向けた新たな一歩として、「観光大使制度」の創設に向けた前向きな検討を求めたいと思います。</p> <p>この質問事項につきましては、令和6年9月定例会の際にも、「西部プラザ公園西側（当銘ゾーン）の整備計画」についての中で、当銘ゾーンについては、用地購入から既に30年近くになっており、未だ手付かずの状況にある。用地購入時には畑だった所が今では、赤木や雑木、ススキ、雑草が繁茂し、ハブや害虫が出たとの声も聞こえると質問をしております。</p> <p>用地買収率が97%で、残り4筆（当銘1筆、志多伯3筆）が未買収となっている。購入計画最終年度は、令和8年度を予定しているとの答弁がありました。</p> <p>こうした状況の中、令和6年度には当該未買収地を含む形で西部プラザ公園（西側広場測量設計委託業）が完了したと伺っておりますが、用地取得が未了のままでは、当然ながら工事着手は困難であり、結果として設計そのものが実現できない、いわゆる「実施不能設計」となる懸念があります。</p>		町長

質問順	12	氏名	永山清和
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
4. 上杉邦憲様お別れの会について	<p>今回、再度質問をいたします。</p> <p>(1) 現在の用地取得の進捗状況並びに未取得となっている主な理由について、改めて町の認識をお聞かせ下さい。</p> <p>(2) 今後の用地取得及び事業実施に向けたスケジュールについてお聞かせ下さい。</p> <p>令和7年12月12日、山形県米沢市第5号名誉市民であり、上杉家第17代当主である上杉邦憲様をご逝去されました。</p> <p>来る、7月12日(日)には、伝国の杜、置賜文化ホールで、名誉市民上杉邦憲様のお別れの会が開催されます。</p> <p>心より哀悼の意を表するものであります。</p> <p>本町と上杉家との関係は、自由民権運動の先駆者である謝花昇を通して歴史的につながりを有しており、単なる他地域の出来事ではなく、本町にとっても無関係ではない、ゆかりある関係性の中での出来事であります。</p> <p>こうした中で行われる今回のお別れの会は、単なる弔意の場にとどまらず、これまでの歴史的つながりを再認識し、今後の交流や次世代教育へとつなげていく重要な節目であると考えます。</p> <p>そこで町長に伺います。</p>		町長

質問順	12	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	(1) 本お別れの会について、どのようにお考えなのか、出席なさる予定はあるのか、町長の考えをお聞かせください。	

質問順	13	氏名	秋田一成
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
1. ナフサ不足・物価高騰下における町指定ゴミ袋の安定供給と、本町農業の資材調達体制について	<p>中東情勢の緊迫化と歴史的な円安の継続を背景に、石油化学原料「ナフサ」の不足と価格高騰が、国民生活と産業に影響を及ぼし始めております。</p> <p>「石油化学のコメ」とも呼ばれるナフサは、ゴミ袋などのプラスチック製品から、農業用ビニール、アスファルト、塩ビ管、さらには印刷用シンナーや複合機のトナーに至るまで、ありとあらゆる生活・産業資材の原料となっており、その安定供給の乱れは、町民の暮らしと地域経済の双方にとって、決して無視できない課題となっております。以上の問題意識を踏まえ、以下の点を質問いたします。</p> <p>(1) 町指定ゴミ袋の安定供給体制について ナフサ不足およびポリエチレン原材料の高騰により、全国的に指定ゴミ袋の製造・流通に遅延が生じていると伺っており、近隣自治体においても対応に動き出している事例が見られます。本町における町指定ゴミ袋の現在の在庫見通しと、今後の納品スケジュールおよび安定供給体制について、お伺いいたします。</p> <p>(2) 本町の基幹産業を支える農業資材の調達状況について 本町は、令和8年度施政方針においても県の拠点産地として認定されているピーマン、さやいんげん、オクラ、小ぎく、マンゴー、かんしょの6品目を中心とした産地化を推進するとしており、ビニールハウスで使う農業ビニール等の農業資材もナフサを原料としております。</p>	町長

質問順	13	氏名	秋田一成
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
2. ガバメントクラウド移行後の運用経費増への対応と、地域コミュニティのデジタル化支援について	<p>現在、農家や、JA等の関係機関から、農業資材の調達難や価格高騰に関する相談・実害報告はあるか、現状の認識と、夏場の台風シーズンを目前に控えた今、今後想定されるリスクへの本町としての備えについて、お伺いいたします。</p> <p>国が進めている「地方公共団体の情報システムの標準化・共通化(ガバメントクラウド)」への移行業務は、本町においては令和7年度内に概ね完了したものと受け止めております。</p> <p>一方、デジタル庁の推計では、全国の自治体において移行後の運用経費が大幅に増加すると見込まれており、国は令和7年度補正予算において、運用経費の抑制・適正化を図るための補助事業を創設しております。</p> <p>また、令和8年度施政方針では、町長から「本町ならではのデジタル変革(DX)に挑戦する」との表明がなされる一方、各自治会におかれては、役員の高齢化や担い手不足を背景に、事務負担の軽減が一つの課題として指摘されております。加えて、件名1で申し上げたナフサ不足は印刷物の調達にも影響を及ぼしており、行政発信のあり方も見直す時機を迎えております。役場の行政DXと地域のDX、その双方のあり方について、以下の点を質問いたします。</p>		町長

質問順	13	氏名	秋田一成
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
	<p>(1) ガバメントクラウド移行後の本町における運用経費負担と、国の支援策の活用について 本町におけるシステム標準化移行は、令和7年度内に概ね完了されたと認識しておりますが、令和8年度当初予算ではガバメントクラウド関連経費が増加していると認識しております。令和8年度以降のシステム運用経費の見通し、ならびに国が新たに創設した「地方公共団体情報システム運用最適化支援事業費補助金」および「地方公共団体情報システム運用最適化計画」への本町の対応状況について、お伺いいたします。</p> <p>(2) 自治会へのデジタル化支援および行政発信のデジタル化について 本町における自治会への支援としては、「ふるさと自治会応援交付金」をはじめとする包括的な支援メニューがあるものの、自治会の事務負担軽減を目的とした、デジタル技術の導入に特化した支援は含まれていないと認識しております。自治会事務には広報誌や案内チラシ等の取り扱いも含まれ、行政発信のデジタル化は自治会DXと切り離せない課題であると考えております。 本町における自治会加入率の推移と、役員の高齢化や事務作業に関する現状認識、事務負担軽減に向けたデジタル技術の活用可能性、ならびに行政発信のデジタル化の推進について、町長の見解をお伺いいたします</p>		

質問順	13	氏名	秋田一成
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 東風平運動公園体育館の屋根修繕に係る補助金活用の進捗について	<p>令和8年第2回定例会において、東風平運動公園体育館の屋根修繕および国民スポーツ大会の誘致について質問した際、補助金確保に向けて県の担当部署と調整を進めているとのご答弁がありました。</p> <p>令和8年第2回定例会から約3か月が経過したことから、改めて現状を確認させていただきたく、その後の県担当部署との調整状況および補助金確保に向けた進捗について、お伺いいたします。</p>	町 長

質問順	14	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 町内の空き家の実態と対策について	<p>町内には多くの空き家が存在するが、継続的に空き家の実態を調査しながら空き家の利活用及び危険な空き家の安全対策に努める必要があります。令和3年12月議会で質問した際は、町内に空き家は97件、特定空き家が64件あると答弁しているが、その後調査はされたのか。また、空き家対策基本計画を策定すれば、空き家を利活用するための補助事業が活用できると指摘したが、その後の計画策定についての進捗状況を伺います。</p> <p>(1) 町内の空き家及び空き地の実態調査はどのように取り組んでいるのか。</p> <p>(2) 空き家対策基本計画の策定に向けて取り組んでいるのか。</p> <p>(3) 空き家の利活用及び危険な特定空き家の安全対策にどのように取り組むのか。</p>	町 長
2. 高齢者が安心して暮らせる支援制度について	<p>高齢化が進み、一人暮らしの高齢者が地域で増えつつある中で、運転免許証を返納した後の買い物や移動の手段で不安を抱えている方が多い。こうした中で、高齢者の不安を軽減し安心、安全な生活ができるような仕組み、サービスの確保が求められている。</p> <p>(1) 運転免許証の返納者にたいしてはどのような支援制度があるのか。</p>	町 長

質問順	14	氏名	神谷清一
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
3. 予防接種の強化と ドッグランの整備	<p>(2) 現在、町の交通弱者支援として、南部徳洲会病院の運行送迎バスを利用した外出支援や高齢者等お出かけサポート事業、お出かけ送迎サービスの実証事業などが実施されているが、それぞれの利用者数及び利用者の費用負担、町の財政負担の状況はどうなっているか。その効果については、どのように検証しているか。</p> <p>(3) 町内には複数のタクシー会社があるが、そこを連携して乗り合いタクシーとか町独自のしくみも検討する必要があるのではないか。</p> <p>令和6年度の沖縄県内の狂犬病予防注射の接種率をみると、県内全体の平均が53.5%に対し、本町は51%と低い状況である、那覇市が63%であり改善が求められている。本町には、令和6年度で2,187頭の犬がいるのに約半数しか狂犬病の予防接種を受けていないことは大きな課題である。実態の把握が不十分なのか、原因を究明して対策を強化すべきであります。</p> <p>(1) 狂犬病予防注射の接種率を上げるための取り組み、対策はどうなっているか。</p> <p>(2) 自治会や地域によっては80%を超えている自治会もあり、啓蒙や情報発信など対策の遅れはないのか。</p>		町長

質問順	14	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
	<p>(3) ドッグランを整備することで、予防注射の接種率向上につなげることができると考えるが、運動公園施設内の一部を活用してドッグランは整備できないか。</p>	